

起業家・スタートアップ交流ラボ 2023

1 開催セレモニー

10月26日、秋田拠点センターALVEにて、「起業家・スタートアップ交流ラボ2023」が開催された。開会にあたり、公益財団法人あきた企業活性化センターの妹尾明理事長が「2016年から開催してきた『あきた起業家交流フェスタ』に、スタートアップの要素を加えて開催することとなった。人脈づくりの場として積極的に交流していただきたい。センターでも秋田を盛り上げていく皆様を応援していきたい」と挨拶。会場では「秋田県先輩起業家表彰式」や、ゲスト起業家による「スタートアップ創出トークセッション」、新規起業家などがブースで商品やサービスをPRする「起業家交流マルシェ」が行われた。



2 起業家同士の交流の場 「起業家交流マルシェ」

起業した事業者のほか、現在起業準備中の予備軍など、26団体が個性的なブース展示を行った。サービスについての説明を行うブースや、商品の試食・展示・販売なども行われた。当日は85名の来場者が訪れ、活発な交流が行われた。

イベント企画運営のお手伝いをしてくれた学生の皆さん



起業家交流マルシェに出展した起業家の皆さん



参加者の声

カモミールティーの販売

やっほ〜farm 八峰町地域おこし協力隊
山田 勝さん / 山田 菜々子さん / 越前谷 淳さん

現在八峰町の地域おこし協力隊の山田勝さん・菜々子さん夫妻と越前谷淳さんの3名で構成されている「やっほ〜farm」。生薬栽培と、生薬を活用した加工品の商品開発や販売などの事業で起業を見据えて活動している。「八峰町では龍角散の商品の原材料として生薬の栽培を行っています。その中のひとつであるカミツレは、花の部分が生薬となるため、納品分以外の余った花を有効活用してカモミールティーを開発しました。協力隊の任期終了後、3人で事業としてスタートするつもりです。現在は、能代市内や八峰町などのお店で取り扱ってもらっています。」



アロマ・アロマワークショップ・空間演出

杉宮精香堂
赤石 朝美さん (羽後町)

東京でアロマセラピーのサロンを開業した経験を持つ赤石朝美さんが、羽後町で開業した「杉宮精香堂」。羽後町のクロモジを自ら採取し、蒸留してアロマオイルを精製し、アロマ関連グッズの開発・販売を行っている。「両親のルーツである羽後町が、幼い頃から大好きでした。羽後町に興味を持ってもらうきっかけ作りとして、昨年3月に開業しました。羽後町の素材を使ったアロマのグッズは、現在県内のいくつかの店舗で取り扱っていただいています。今後はオンラインなどでも販売したいですね。」



令和5年10月26日、秋田拠点センターALVE きらめき広場を会場に起業家・スタートアップ交流ラボ2023を開催した。『先輩起業家表彰』、『トークセッション』、『起業家マルシェ(交流会)』の3部構成で行われた。

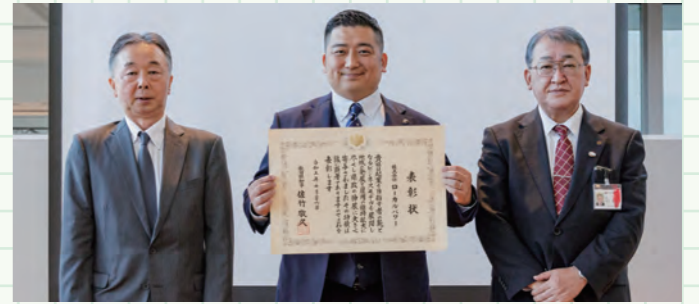
3 秋田県のスタートアップ創出 「起業家トークセッション」

トークセッションのテーマは「秋田の未来に希望が持てる社会づくり」。そしきのコーチ株式会社の代表取締役CEO・小松由氏(横手市出身)がファシリテーターを務めた。ゲスト登壇者「株式会社hinata」の代表である須崎裕氏と、秋田県立大学の3回生で「こめらむねプロジェクト」の代表を務める竹内大氏。いずれも大阪出身の2人が、なぜ秋田で起業を決意したのか。須崎さんは「自然の魅力がきっかけだったけれど、人との繋がり、竹内さんは「未活用の魅力ある素材が多いこと、人が優しい」と理由を語った。具体的なエピソードを交えながら、秋田が持つ魅力や可能性についてトークを展開。参加者も熱心に聞き入り、後半には参加者からの意見が飛び交うなど、和気あいあいとした雰囲気の中でトークセッションは終了した。



先輩起業家に学ぶ!

先輩起業家表彰



妹尾明理事長 (株)Local Power 寺田耕也氏 石川定人産業労働部長

秋田県は「先輩起業家表彰」を実施した。この表彰は、県内で起業を目指す方々の意識を高めることを目的として創設されたもので、今年度は5回目の実施となる。今年度は株式会社 Local Power 代表取締役社長 寺田耕也氏が表彰を受けた。寺田氏は2013年に起業。「地方の潜在能力を最大化する」をミッションに掲げ、主力の化学製品の製造・販売を軸に、さまざまな事業にチャレンジし、目覚ましい成長を遂げている。また、起業を志す後輩起業家の育成にも積極的に取り組まれている。県の石川定人産業労働部長は「寺田社長の功績には、大変感謝している。秋田県としては従来からの起業支援に加え、革新的な技術などによって急成長を遂げるスタートアップに対する支援を新たに検討している。本日のイベントとこの表彰を通じて、皆様にスタートアップ、起業を身近に感じていただきたい。県全体として応援しようという機運醸成に繋がってほしい」と語った。



受賞スピーチ

株式会社 Local Power
代表取締役社長 寺田 耕也 氏



この度は栄えある賞を頂戴しまして、誠にありがとうございます。これは一人の功績ではなく、会社のスタッフや支援していただいた先輩起業家、仲間の皆様のおかげだと思っています。今回の表彰ですが、先輩起業家表彰ということで「先輩」という部分がポイントかなと。まだまだ私も起業家として半人前ですが、それに加えて後輩たちの育成を頑張れという激励だと私としては受け取っています。弊社は「地方の潜在能力を最大化する」というミッションを掲げていますが、地方には素晴らしい潜在能力があり、可能性しか感じない。それを引き出すのに足りないのはプレイヤーだと考えています。さまざまな優秀なプレイヤーを輩出し、可能性あふれる素晴らしい秋田をより一層良いものにしていきたいと考えています。